

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 **国語**
 試験日 **2月1日**

5点 問六	3								
6点 問五	3								
5点 問四	ひとりの読み手には一回に一つだけの読み方しか許されない 点								
各2点 問三	<table border="1"> <tr> <td>D</td> <td>リテラシー</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>フェミニズム</td> </tr> </table>	D	リテラシー	E	フェミニズム				
D	リテラシー								
E	フェミニズム								
各2点 問三	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>イデオロギー</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>ジェンダー</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>アイデンティティ</td> </tr> </table>	A	イデオロギー	B	ジェンダー	C	アイデンティティ		
A	イデオロギー								
B	ジェンダー								
C	アイデンティティ								
各4点 問二	<table border="1"> <tr> <td>I</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>7</td> </tr> </table>	I	7	II	6	III	3	IV	7
I	7								
II	6								
III	3								
IV	7								
各2点 問一	<table border="1"> <tr> <td>㉔</td> <td>干渉</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>汲み</td> </tr> <tr> <td>㉖</td> <td>贈る</td> </tr> <tr> <td>㉗</td> <td>厳密</td> </tr> </table>	㉔	干渉	㉕	汲み	㉖	贈る	㉗	厳密
㉔	干渉								
㉕	汲み								
㉖	贈る								
㉗	厳密								

2点 問六	★	2											
各2点 問五	<table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>e</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>f</td> <td>1</td> </tr> </table>	a	1	b	1	c	1	d	1	e	2	f	1
a	1												
b	1												
c	1												
d	1												
e	2												
f	1												
6点 問四	<p>3点</p> <p>3点</p> <p>しかも、他の文化圏ではこのような傾向はみられないため↑</p> <p>※ためはからでも可</p> <p>裸をタブーとしながらも、視覚芸術の中ではヌードが中心的なテーマであり続け、</p> <p>ため または から 2点減点 が無ければ</p>												
各3点 問三	<table border="1"> <tr> <td>①</td> <td>ナシ</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>西洋のみならず 非西洋も</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>上層</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>階級</td> </tr> <tr> <td>全</td> <td>階級</td> </tr> </table> <p>なしでも可</p> <p>すべてのでも可</p>	①	ナシ	②	西洋のみならず 非西洋も	③	上層	④	階級	全	階級		
①	ナシ												
②	西洋のみならず 非西洋も												
③	上層												
④	階級												
全	階級												
8点 問二	<p>4点</p> <p>現世や肉体に価値を認めず、特に肉体は否定的な意味合いを帯びたため</p> <p>※ためはからでも可</p> <p>中世ヨーロッパのキリスト教世界では、来世や精神のみが称揚され、</p> <p>4点</p> <p>ため または から 2点減点 が無ければ</p>												
各2点 問一	<table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td>1</td> </tr> </table>	ア	1	イ	3	ウ	1	エ	3	オ	1		
ア	1												
イ	3												
ウ	1												
エ	3												
オ	1												

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 英語

試験日 2月1日

第1問 $2 \times 10 = 20$

3

1

1

4

2

3

4

4

2

1

第2問 $3 \times 4 = 12$

2

1

4

7

第3問 $5 \times 3 + 6 = 21$

もしあなたが心臓発作を起こして保険を掛けていなかったとしましょう。

大事なのは、自分が既に知っている事よりも多くの事を学ぼうとする姿勢です。

これが、例えるなら、読書感想文の提出を課された際にいつもあなたが高校時代にやってきたことです。

人間は、他の動物たちの場合のように自分の住む環境に順応しなければならない代わりに、自分自身の環境を作り出す能力を持っている。

第4問 $5 \times 4 + 7 = 27$

Way of finding out how speech began

Make others understand what his vocal sounds meant

Order to hear what somebody said

Tells the modern man what animals he hunted

Began to stand for ideas as well

第5問 $5 \times 4 = 20$

1, 4, 6, 10

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 **世界史**

試験日 **2月1日**

第1問 (32点)

- 問1 ③ (2)
問2 サンピエトロ (3)
問3 WASP (3)
問4 ラテラノ条約 (3)
問5 ナポレオン (3)
問6 ウィーン (3)
問7 ② (2)
問8 ④ (2)
問9 未回収のイタリア (3)
問10 ③ (2)
問11 文化闘争 (3)
問12 ローマ進軍 (3)

第2問 (34点)

- 問1 ウィルソン (3)
問2 ① (2)
問3 ③ (2)
問4 移民法 (3)
(排日移民法)
(ジョンソン=リード法)
問5 ヴァイマル (2)
問6 ④ (2)
問7 エーベルト (3)
問8 ラパロ条約 (3)
問9 ② (2)
問10 山東 (3)
問11 ③ (2)
問12 ① (2)
問13 委任統治権 (3)
問14 ワシントン (2)

第3問 (34点)

- 問1 李自成 (3)
問2 三藩 (2)
問3 ③ (2)
問4 ネルチンスク (3)
問5 新疆 (3)
問6 ④ (2)
問7 八旗 (3)
問8 ④ (2)
問9 ④ (2)
問10 広州 (2)
問11 ① (2)
問12 公行 (3)
問13 銀(銀貨) (3)
問14 ② (2)

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 日本史

試験日 2月1日

解答例

第1問 問1～3 各1点 他各2点 計25点

問1 エディソン

問2 学制

問3 地租改正

問4 工場法

問5 富岡製糸場

問6 ジョン・ロック

問7 ビスマルク

問8 伊藤博文

問9 北里柴三郎

問10 日米修好通商条約

問11 内務省

問12 金融恐慌

問13 幣原喜重郎

問14 9年間

第2問 各2点 計26点

1 藤原京

2 朱雀

3 藤原広嗣

4 聖武

5 恭仁京

6 難波宮

7 桓武

8 長岡京

9 条坊

10 摂津

11 庸

12 駅家

13 乾元大宝

第3問 各2点 計24点

1 北条政子

2 源頼朝

3 北条義時

4 六波羅探題

5 分割

6 元寇（蒙古襲来）

7 借上

8 永仁

9 御成敗式目（貞永式目）

10 半済

11 観応

12 尾張

第4問

問1・2 各1点、問3・4 各2点 計25点

問1

1 家綱

2 家継

3 家茂（慶福） ※「家茂」または「慶福」も可

4 慶喜

問2

A 保科正之

C 吉宗

E 家斉

問3

x c

y a

z d

問4

あ 末期養子

い 新井白石

う 正徳

え 足高

お 天明

か 井伊直弼

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 政治・経済

試験日 2月1日

2026年2月1日政治経済 解答

第1問 問1～問2 各2点 問3 3点 問4～問5 各3点 合計35点

問1 ア 完全競争 イ 均衡 ウ 失敗 エ 独占 オ 管理 カ 外部

問2 A 減少 B 増加 C 増加 D 減少

問3 見えざる手

問4 非価格競争

問5 累進課税

問6 非対称

第2問 40点

問1 ① ア ② オ ③ ク ④ シ ⑤ ス ⑥ タ ⑦ ツ ⑧ ヒ ⑨ ニ
⑩ ノ (各2点)

問2 1868年 (2点)

問3 天皇 (3点)

問4 統帥権 (3点)

問5 原敬 (4点)

問6 国民 (4点)

問7 欽定憲法は、君主主権に基づいて君主の権威と意思で単独に制定された憲法であり、民定憲法は国民主権の原理に基づき、国民が代表者を通じて直接に制定する憲法 (4点)

第3問 5点×5 = 25点

問1 裁判を厳正・公正に行うために、司法権が他の2権や政治勢力から干渉を受けずに独立を確保する原則のこと。

問2 地方の政治が、地方公共団体によって中央からある程度独立して行われるという、団体自治と、地域の住民の意思によって行われるという、住民自治の二つを意味する。

問3 憲法25条に規定される権利で、個人の活動を経済的側面から保障し、健康で文化的な最低限度の生活を営むことを保障するもの。

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 物理

試験日 2月1日

物理 2026年 2月 1日

第1問 解答欄(1)

問1 (5点)				
問2 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>問1の図において、ベクトル \vec{F}_A の終点をA、ベクトル \vec{F}_B の終点をB、ベクトル \vec{F} の終点をCとして、たとえば、三角形OACを考える。 平行四辺形OACBの性質より、$\angle OAC = \angle OBC = 60^\circ$ さらに、$AC = OB$ より、$OA : AC = OA : OB = 2 : 1$ 以上より三角形OACは1:2: $\sqrt{3}$の直角三角形である。 よって、$\angle AOC = 30^\circ$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">30°</td> </tr> </table>		答	30°
	答	30°		
問3 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>三角形OACは1:2: $\sqrt{3}$の直角三角形であるから、合力の大きさ(OCの長さ)は、\vec{F}_1の大きさ5N(ACの長さ)の $\sqrt{3}$倍すなわち、$5\sqrt{3}$Nである。</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$F = 5\sqrt{3}$ N</td> </tr> </table>		答	$F = 5\sqrt{3}$ N
	答	$F = 5\sqrt{3}$ N		

物理 2026年 2月 1日

第2問 解答欄(1)

問1 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>$3R + 3R = 6R$ と $3R$ の並列なので $3R \times 3R / (3R + 6R) = 2R$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$2R$</td> </tr> </table>		答	$2R$
	答	$2R$		
問2 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>$I_1 : I_2 = (1/3R) : (1/6R)$ $I_1 = 2I_2$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">2倍</td> </tr> </table>		答	2倍
	答	2倍		
問3 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>回路全体の合成抵抗は $2R + 2R = 4R$ 求める消費電力を P とすると $P = E^2 / 4R$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$E^2 / 4R$</td> </tr> </table>		答	$E^2 / 4R$
	答	$E^2 / 4R$		

物理 2026年 2月 1日

第1問 解答欄(2)

問4 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>t秒後のボールの水平距離は ボールA: $x_A = v_0 t$...① ボールB: $x_B = (v_1 \cos \theta) t$...② である。衝突するためには、$x_A = x_B$の必要があるが、この条件は $v_1 \cos \theta = v_0$ である。これに数値を代入すると、 $20 \cos \theta = 10$ $\therefore \cos \theta = \frac{1}{2}$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$\theta = 60^\circ$</td> </tr> </table>		答	$\theta = 60^\circ$
	答	$\theta = 60^\circ$		
問5 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>t秒後のボールの高さは ボールA: $y_A = h - \frac{1}{2} g t^2$...③ ボールB: $y_B = (v_1 \sin \theta) t - \frac{1}{2} g t^2$...④ 同じ高さ $y_A = y_B$ になる条件は、$h = (v_1 \sin \theta) t$ $t = \frac{h}{v_1 \sin \theta} = \frac{10}{20 \times \frac{\sqrt{3}}{2}} = \frac{\sqrt{3}}{3} = 0.577$ s</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$t = 0.58$ s後</td> </tr> </table>		答	$t = 0.58$ s後
	答	$t = 0.58$ s後		
問6 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>衝突する時刻 $t = \frac{\sqrt{3}}{3}$ における高さ y を求めればよいので、 たとえば③に $t = \frac{\sqrt{3}}{3}$ を代入して、$y = 10 - \frac{1}{2} \times 10 \times \frac{1}{3} = 10 - \frac{5}{3} = \frac{25}{3} = 8.3$ m もちろん④に代入しても、$y = (v_1 \sin \theta) t - \frac{1}{2} g t^2 = 10 \times \frac{\sqrt{3}}{3} \times \frac{\sqrt{3}}{3} - \frac{5}{3} = 8.3$ m</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$h' = 8.3$ m</td> </tr> </table>		答	$h' = 8.3$ m
	答	$h' = 8.3$ m		
問7 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>水平方向は、等速直線運動であり、たとえば①に $t = \frac{\sqrt{3}}{3}$ を代入 $x = v_0 t = 10 \times \frac{\sqrt{3}}{3} = \frac{10\sqrt{3}}{3} = 5.77$</p>			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">$d = 5.8$ m</td> </tr> </table>		答	$d = 5.8$ m
	答	$d = 5.8$ m		

物理 2026年 2月 1日

第2問 解答欄(2)

問4 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>並列なので各電球両端の電圧はいずれも100V。 図2-2の特性から、各々1A流れているので、 $1A + 1A = 2A$</p>						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">2A</td> </tr> </table>		答	2A			
	答	2A					
問5 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>AB間の消費電力を P とすると $P = 1A \times 100V = 200W$</p>						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">200W</td> </tr> </table>		答	200W			
	答	200W					
問6 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>直列なので各電球両端の電圧は各々50V。 図2-2の特性から、AB間の電流は0.7A。 $0.7A \times 100V = 70W$</p>						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">70W</td> </tr> </table>		答	70W			
	答	70W					
問7 (5点)	<p>(求め方)</p> <p>電気抵抗の両端の電圧を V_R とすると、 電球の両端の電圧は V、 AB間の電流は I なので、 $100V = V + V_R = V + (100\Omega \times I)$</p> <p>よってこの接続における V と I の関係は $I = -0.01V + 1$ となる。 これと電球の特性のグラフの交点から $I = 0.6A, V = 40V$</p>						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">電流 I: 0.6A</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">答</td> <td style="width: 80%; text-align: center;">電圧 V: 40V</td> </tr> </table>		答	電流 I : 0.6A		答	電圧 V : 40V
	答	電流 I : 0.6A					
	答	電圧 V : 40V					

第1問 8点

解答欄

ア	イ	ウ	エ
抽出	再結晶	ろ過	蒸留

第2問

問1 10点

解答欄

	ア	イ	ウ
元素の名称	炭素	酸素	ネオン
価電子数	4	6	0

	エ	オ
元素の名称	ナトリウム	塩素
価電子数	1	7

問2 2点

解答欄

エ

問3 4点

解答欄

化学式	名称
O^{2-}	酸化物イオン

第3問

問1 3点

解答欄



問2 3点

解答欄

9.0 L

問3 3点

解答欄

9.0 g

第4問

問1 6点

解答欄

全圧	水素の分圧	酸素の分圧
$3.0 \times 10^5 \text{ Pa}$	$2.0 \times 10^5 \text{ Pa}$	$1.0 \times 10^5 \text{ Pa}$

問2 3点

解答欄

水蒸気

2.0 mol

問3 3点

解答欄

$2.0 \times 10^5 \text{ Pa}$

第5問

問1 4点

解答欄

A	B
0.4 mol	0.2 mol

問2 3点

解答欄

800 L/mol

第6問

問1 完答 2点

解答欄

m	n
1	2

問2 3点

解答欄

2.0 L ² /(mol ² ·s)

問3 3点

解答欄

0.024 mol/(L·s)

第7問

問1 2点

解答欄

遷移元素

問2 6点

解答欄

	ア	イ	ウ
元素記号	Zn	Sn	Ni
元素名	亜鉛	スズ	ニッケル

問3 6点

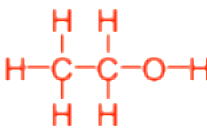
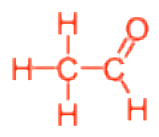
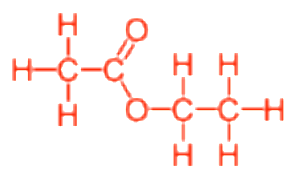
解答欄

	エ	オ	カ
化学式	AgNO_3	Ag_2O	$[\text{Ag}(\text{NH}_3)_2]^+$

第8問

問1 6点

解答欄

エタノール	アセトアルデヒド	酢酸エチル
		

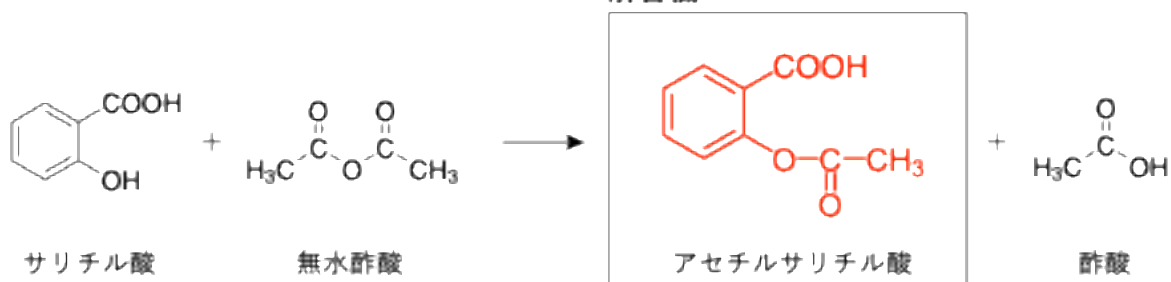
問2 4点

解答欄

置換基の名称	相互作用の名称
ヒドロキシ基	水素結合

問3 3点

解答欄



問4 6点

解答欄

ア	イ	ウ
ミセル	疎水	親水

第9問

問1 4点

解答欄

陰極	$\text{Ag}^+ + \text{e}^- \rightarrow \text{Ag}$
陽極	$2\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{O}_2 + 4\text{H}^+ + 4\text{e}^-$

問2 3点

解答欄

0.224 L

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 生物

試験日 2月1日

第1問	36点	配点
問1	ア)DNA	2
	イ)タンパク質	2
問2	ア、ウ	3
問3	ア)酵素	2
	イ)タンパク質	2
問4	イ	3
問5		4
	共通祖先から進化(9字)	
問6	ア)植物	2
	イ)二酸化炭素	2
問7	ア、ウ、エ	3
問8	ア)呼吸	2
	イ)同化	2
問9	イ	3
問10		4

光合成はエネルギーを吸収し二酸化炭素と水から有機物と酸素をつくり、呼吸はエネルギーを放出し、光合成とは逆に、有機物と酸素から二酸化炭素と水をつくる。

第2問	31点	
問1	ア)mRNA	2
	イ)発現	2
	ウ)エキソン	2
	エ)イントロン	2
	オ)酵素	2
	カ)ヘモグロビン	2
	キ)コラーゲン	2
問2	セントラルドグマ	4
問3	スプライシング	4
問4	コドン	4
問5		5

アミノ酸の平均分子量110とヌクレオチドの平均分子量は約2.5(2.45)倍差である。また、3つのヌクレオチドで1つのアミノ酸を指定していることから、さらにヌクレオチドの方が3大きい計算となる。そのため、ヌクレオチド(mRNA)の方が7.5倍程度大きい計算となる。

第3問	33点	
問1	ア)ホルモン	4
	イ)血液	4
問2		4
	(ネガティブまたは)負のフィードバック	
問3		

Aの機能部位低下		
解答欄	甲状腺	4
その理由		6

甲状腺刺激ホルモンが高濃度であることや甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン投与後にも甲状腺刺激ホルモンが投与前より高濃度で分泌されているため、視床下部や脳下垂体前葉の機能は正常であると考えられ、甲状腺の機能が低下していると考えられる。

Bの機能部位低下		
解答欄	視床下部	4
その理由		7

甲状腺刺激ホルモン放出ホルモンを投与すると甲状腺刺激ホルモンが分泌されるので脳下垂体前葉の機能は正常と考えられ、視床下部の機能が低下していると考えられる

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 数学 I

試験日 2月1日

大問1		
(1)	$x^2 + y^2 = 47$	配点 5
	$x^3 + y^3 = 322$	5
(2)	$a > \frac{5}{6}$	10
(3)	面積 $= 6\sqrt{5}$	5
	内接円の半径 $= \frac{3\sqrt{5}}{5}$	5
(4)	①6通り	5
	②(平均値) < (中央値)	5
大問2		
(1)	①の解: $x < -4, 6 < x$	5
	②の解: $a < x < a+4$	5
(2)	$a \leq -8, 6 \leq a$	10
(3)	$-7 \leq a < -6, 4 < a \leq 5$	10
大問3		
(1)	$m = -3k^2 + 12k$	10
(2)	$0 < k < 4$	10
(3)	$k = 2, m = 12$	10

取扱注意

2026年度入試 解答及び配点一覧

科目 数学 I・A

試験日 2月1日

大問1	配点
(1) $x^2 + y^2 = 47$	5
$x^3 + y^3 = 322$	5
(2) $a > \frac{5}{6}$	10
(3) 面積 = $6\sqrt{5}$	5
内接円の半径 = $\frac{3\sqrt{5}}{5}$	5
(4) 30通り	10
大問2	
(1) ①の解: $x < -4$, $6 < x$	5
②の解: $a < x < a+4$	5
(2) $a \leq -8$, $6 \leq a$	10
(3) $-7 \leq a < -6$, $4 < a \leq 5$	10
大問3	
(1) 81通り	8
(2) $\frac{1}{27}$	8
(3) $\frac{1}{27}$	8
(4) $\frac{13}{27}$	6